



奈良市民だより

No. 188

市民のうごき	
(10月31日現在)	
人口	201,811
男	98,210
女	103,601
世帯	60,657

おもな記事 ②面・英霊供養塔除幕式 ③面・金婚式祝賀会、富雄地区に新町名3つ ④面・変る印鑑の登録と証明、メディカルセンター移転



栄光に輝く八三人

和気あふれる市の表彰式

日の丸があざやか。菊の香はふくいく。十一月三日文化の日に行なわれた奈良市恒例の表彰式はおごそかな中にも和気あいあいでした。昭和三十二年表彰条例が出来て今年で十二回目。この日榮譽かがやく市政有功者二〇人、功労者五四人、善行者九人、計八三人の被表彰者は開

日の丸があざやか。菊の香はふくいく。十一月三日文化の日に行なわれた奈良市恒例の表彰式はおごそかな中にも和気あいあいでした。昭和三十二年表彰条例が出来て今年で十二回目。この日榮譽かがやく市政有功者二〇人、功労者五四人、善行者九人、計八三人の被表彰者は開

「暫定取水認める」

建設省、市水源問題で

=市議会メモから=

十月の奈良市議会は、須川ダム完成に伴い期限切れになる木津川取水権問題を解決するため、きわめて積極的な動きをしました。以下はそのメモですが、その結果は建設省から暫定取水権を認める



「皆さん一人一人の業績は大変なご苦労の集積です。市政のため、市民のために黙々と尽された真心に厚くお礼を申し上げます。どうか今後もお体を大切になさって、さらに市のためにお力添えをお願いします」と式辞を述べ一人一人に表彰状を読みあげて記念品とともに渡しました。

表彰式場(右)謝辞を述べる赤堀綾子さん(左)鎌田市長から表彰を受ける被表彰者

旨の内諾を得、水源問題は一まず明る見通しとなりました。

10月9日 地域開発調査特別委員会九月定例会で委員の半数が交替、初顔合せをかねて委員会運営を協議。

13日 地域開発調査特別委員会―水源問題について緑ヶ丘浄水場、木津川水源、須川ダム、布目取水口、高山ダムを視察。

17日 経済水道委員協議会―当面の水資源について協議。

21日 臨時市議会開く―市水道の木津川取水についての意見書を関係行政に提出すること可決。

23日 右につき県関係と近畿

南北幹線

27日に開通式典

西木辻で循環道路と結ぶ

市内南北幹線「西木辻」で知られる都市計画道路六条―奈良阪線(延長四八四五メートル)のうち奈良阪―西木辻間(同四三三〇メートル)がこのほど完成し、市内循環道路と結ばれました。市ではこれを契機に十一月二十七日午前十時から西木辻町奈良保健所東側、新道路ぞいの空地で同道路の開通記念式典を挙行することになりました。この道路は最初帯解―奈良阪線として昭和八年に計画されたが、第二次世界大戦

このあと松本伍史市議会議長が「十年、二十年と長年にわたる市のため、隣人のためにお返しねがってありがとう。その人知れぬ努力が本日酬われたものでおめでとう」と、祝辞を述べました。

しっかりと口を結んで、表彰を受ける人々の顔には、人のため世のために尽した満足そうなきびと誇りがにじむ。最後に被表彰者代表として赤堀綾子さん

が「いまこうしておほめをいただいてみると、まだまだ努力の足りなかつたように思えておはざかしい。この榮譽をけがさぬように、これからも市のため市民のために微力を捧げます」としみじみした調子で謝辞を述べました。式を終って玄関前で一同記念撮影、曇り空から秋の日ざしが洩れて、榮譽の人たちを快く照らしていました。

地方建設局、近畿圏整備本部大阪事務所意見書を提出し陳情

24日 松本(伍)議長ら十二議員が東京で県選出国會議員に市水道の現状を訴え協力を要請、建設省を訪問、河川局長に陳情。

26日 奈良の坪川建設大臣を権原体育館に訪ね陳情。

27日 建設省河川局長に再度陳情。

以上陳情の結果、坂野河川局長から「暫定的に木津川水源の取水は認めざるを得ないだろう。しかし県市がばらばらでは困る。両者統一して水資源の計画をもたなければならぬ。ついでに近日中に地建に指示して、県市の間係者に集まってもらい両者の意思統一のできるようはから

「姉妹都市」

調印は延期

奈良市と大韓民国最古の歴史をもつ慶州市との姉妹都市縁組は、慶州市代表団を迎えて十一月十日奈良市で調印式を挙げることになっていました。が、そ

どで着工できぬまま線にかいたモチに終ってしまいました。ようやく着工されたのは戦後の昭和二十四年、苦難の二十年を経てついに旧市街地を貫通し循環道路に結ばれたものです。

の直前になって、喪守剛慶州市長の一身上の事情により急に中止となり、当分延期とさまりました。

十一月八日、在韓日本大使館金山大使から奈良市への旨電話連絡がありました。

28日 経済水道・地域開発特別両委員会合同審査会―前記陳情結果を報告。

29日 近畿地方建設局へ木津川水源の再取得、同取水口の改良工事実施について陳情。

今回のことについて、慶州市も、また韓国外務省も非常に気をつかわれ、副市長さんを送るからと八日いつてきました。が、やはりこうしたことは市長さんとやるべきだと判断し、慶州市長のこの問題が片づくのを待って、来年四月ごろに調印したい。市民みなさんのご理解とご協力をおねがいします。

来年四月調印へ

鎌田市長語る

慶州市長一身上の都合で、両市の姉妹都市提携が延期になったのは残念です。

一〇〇年も前に両市はそれぞれ別の国都として深い兄弟の交わりを持っていった関係であり、輪廻(りんね)というか、歴史の繰り返しというか、二つの魂が再び相寄り仲よくできる喜びを待っていたのですが、延期になりました。

来年四月調印へ

鎌田市長語る

慶州市長一身上の都合で、両市の姉妹都市提携が延期になったのは残念です。

おごそかに 英霊供養塔除幕式



遺族ら二千人参列

四九三三柱ここに鎮まる

奈良市が市内五条町、唐招提寺東の地に建設した慰霊塔公園は、完成式をかねて殉国英霊供養塔の除幕式を十一月七日午前十時から仏式により執り行ないました。つづいて四十四年度の英霊追悼式が行なわれ、厳粛なうちに、心一つに英霊をしのび世界人類の平和をねがうやかな空気がつづまれた一日でした。

この日、朝から空は低く曇り風は冷たい。めぐまれた天候ではなかったが、詰めかける参拝の人々は遺族をはじめ一般をまじえて約二〇〇〇人、市が特発したバスを利用したり、路線バスや電車、あるいは自家用車で朝早くからぞくぞくと続き、慰霊塔公園に設けた二張りの大テントは埋まりました。公園には地もと郡跡地区の自治連合会、婦人会、梅花会、遺族厚生会のほか郡跡小学校育友会、郡跡幼稚園愛育会が寄付した松、山ざくら、かえりなどが植え込まれ市の失業対策事業でつくった大の菊、けんがいづくりの菊のハチが周囲を飾り、市遺族厚生会寄贈のとうろう二基と手水盤も真新しく、英霊のやすらぐと

ころにふさわしい雰囲気をかもし出していました。幅五メートル、長さ四二メートルのコンクリート畳み参道の正面、殉国英霊供養塔の前にはふくいくたる菊花を何十基と飾って祭壇を設け、その前に奉仕の式衆の席、その手前に祭主鍵田市長はじめ松本(伍)市議会議長、川戸助役、吉川収入役が席を占め、各界代表ら来賓の席がつづきます。

ト製スクリーンの中央部にはめ込まれた高さ一メートル、幅一〇ノートルの銅板パネルが現われ、太く浮彫りされた「合祀者氏名」の五字が強く目を射る。ここに第二次世界大戦の四四二八柱をはじめ明治の西南の役以來九次の国難に殉じた奈良市ゆかりの英霊四九三三柱の霊記がはつきりと刻み込まれていきます。参列の遺族の顔が一瞬緊張します。上野導師の荘重な誦文がひびき鍵田祭主が祭文を奉って、英霊奉養の悲願成就を伝え、この慰霊塔公園を英霊と対話できる市民いこいの場とするとともに、人類平和への祈りの場としたいと訴えました。

陸上自衛隊中部方面音楽隊四〇人が吹奏する「国の鎮め」のうちに東大寺管長上野澄園師を導師とする市内仏教会寺の管長、住職ら四〇人の式衆が着席、除幕式がはじまりました。

まず鍵田市長が基壇をのぼり殉国英霊供養塔を覆う白布のひもを引く。さっと音もなく幕は落ちて、北木石造り高さ三・一五メートルの八角宝塔が姿を現わす。つづいて背後の銘記パネルの除幕にうつり、遺児代表として故吉田清治氏の孫吉田徹ちやん(五歳)「都跡幼稚園児」が母親につきそわれて前へ進み市遺族厚生会会長西田松太郎氏とともにひもを引く。コンクリー

低いが心に沁みこむような誦経の声、式衆は立って静かに基壇を一周。散華行道の供養です。ついで霊燈の奉読、五〇冊の霊記にしろされた英霊一柱一柱の名を式衆が手分けして奉誦、この間に祭主、来賓、遺族の各代表がつぎつぎに焼香しました。こうして国難に殉じた郷土の英霊四九三三柱は、いま、新しく設けられた供養塔の地に静かに鎮まりました。

つづいて英霊追悼式は自衛隊音楽隊の奏する「君が代」にはじまり、全員起立のうちに一分間の黙禱、鍵田市長、奥田知事(代読)松本市議会議長、谷井

県遺族厚生会会長、西田市遺族厚生会会長らが追悼の辞をささげると、参列の遺族席ではハンカチを目にあてる老母の姿が見え、かすかにすすり泣く中年婦人の声が聞えました。

音楽隊の奏する荘重な曲のつづく中を百人ばかりの代表者が塔前に進んで菊の花を一本ずつ捧げる。英霊よ安らかなれ！と願う心に平和への祈りが深々とときざしてくるのです。みんな

追悼式 すすり泣く声も 深々と世界平和へ祈り

写真説明 「右上」式衆も列席してテント一ぱいの参拝者(追悼式) 「左上」英霊供養塔の除幕(ヒモを引く鍵田市長) 「左下」ハンカチで涙をぬぐう遺族席の老母 「右下」献花する名譽市民岡潔氏 「左下」「あった、あった」と霊記を見る遺族

音楽隊の奏する「愛馬行進曲」など戦時愛唱歌を吹奏して遺族を慰める中を、遺族たちは銘記の銅板パネルへ歩み寄り、わが子、わが夫、わが父の名を求め「あった、あった」と互いにたしかめ合いました。

が、じっと手を合わせ、深く頭を下げるのです。あと鍵田市長は「いくら財をなし名譽があっても市がその霊を祀ることはない。国のために命を捧げられた人なればこそ市が永久にお祭りをするので」とあいさつ、西田市遺族厚生会会長の謝辞があり鍵田市長から工事施工者山中組社長山中新平氏に感謝状を贈りました。あと音楽隊が「愛馬行進曲」など戦時愛唱歌を吹奏し

「おしどり半世紀」188組

にぎやかに金婚のお祝い

半世紀にわたる「おしどり人生」——よろこびも悲しみも、戦争も平和も、すべてを乗り越え手をとって生きてきた夫婦。

大正八年に結婚した奈良市の金婚夫婦はちょうど二〇〇組あります。この人たちを招いてお祝いしようという鍵田市長の発起



で今年をはじめ催された市の金婚式祝賀会。

十一月三日文化の日、午後一時半からの催しに参加したのは一七一組で、別に単身参加者が一七人でした。主催者側の鍵田市長はじめ来賓もそれぞれ夫人同伴。川戸助役の開会のあいさつがあつて、鍵田市長は文子夫人とともに会場を一巡、一組一組ごとに「おめでとう」「お元気に」と声をかけ、ワゴン車に乗せたお祝いの記念品（夫婦ばし、紅白のもち、色紙）をとって手渡していきました。そのあと「皆さんは大正八年に結婚されました。奈良市の水道が初めて」とお祝いの言葉を述べた。お祝いの言葉を述べた森口市老人クラブ連合会長「下」紅茶とケーキに喜ぶ最高齢の谷夫妻



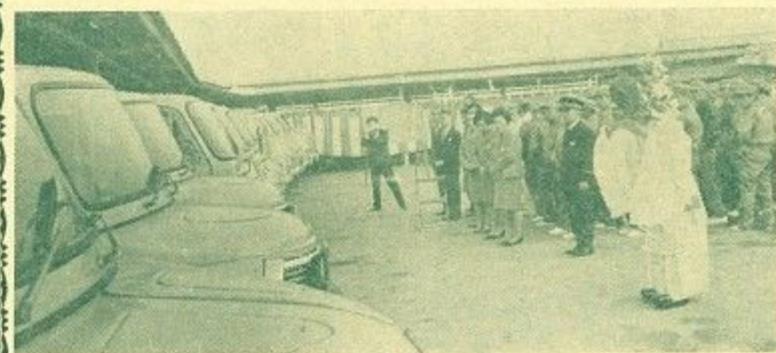
富雄地区に「千代ヶ丘」3町 新町名生れる

新興住宅地として開発された市内

て着工したのは大正七年ですが、ちょうどその工事の最中ということになりました。五〇年という長い間、夫婦そろって奈良市のために尽くしていただいていたが、昨年「老春の家」をつくらせてもらったが、私はこの奈良に老人天国をつくりたいと考へ、山紫水明の狭川の地に老春の家の分館をつくる考えです。どうか長生きしてその施設を利用して下さい。さらにダイヤモンド婚のお祝いのできることを念願しています。

とあいさつ。松本（伍）市議会議長は「私も来年金婚を迎えます。過ぎてみれば短いようです。苦勞も多し、また楽しみもあります。何といたって夫婦そろって健康で仲よく暮らすことです。とくに、私の身に引きくらべて妻に感謝し大切にすること。仲良く長生きしてください」とお祝いを述べました。つづいて演壇に大きなデコレーションケーキが引出され、この日五〇番目に到着した市内瓦町奥坊政二郎（76）同キン（68）夫妻が照れながらもうれしそうにナイフを入れました。

パーティーに移り、紅茶とケーキが配られ、歓談のうちに舞台で数番の仕舞が演じられました。



た。参会の夫婦には紋付に威儀を正した人も見られ、総じて歳の割には若々しう。補聴器の助けを借りる人も案外少なく、顔色も晴れやかにこの催しをよるこんでいました。奥坊夫妻は「身体が弱いのにここまで元気に来られたのは信心のおかげです。こんな催しに招かれるなど夢のようで、ケーキにナイフを入れる幸運も、今まで正直に世を渡ってきたおかげでしょう。この喜びを子どもたちにも話してやります」と感激。最高齢の馬場町谷善太郎さん（89）もマサエ夫人（79）とともに「結構なことですね。今後とも絶やさず盛大に催してほしい」と喜んでいました。最後に金婚夫婦を代表して市老人クラブ連合会長森口龍次郎氏が「ありがとうございませう。このよろこびをかみしめて老骨ながらみんなのために努力します」と謝辞を述べ、一同大声で万歳を三唱、記念撮影して会を閉じました。

富雄地区の中町、三碓町の一部を従来の町から独立させ、十二月一日から新しい町名で呼ぶことになりました。新町名は「千代ヶ丘（ちよがけか）二丁目」と「千代ヶ丘三丁目」、「千代ヶ丘三丁目」で、居住世帯は約二五〇。現在の和町三丁目、四丁目の向い、阪奈道路南側の地区で、位置と区域は図の通りです。

これとともに、ややこしかった番地もわかりやすくつけかえられ、市役所にあるすべての台

市清美公社で6周年記念式 早朝の7時に

昭和三十一年、その記念式典が十一月一日午前七時から市内八条町清美公社中庭で神式により挙行されました。暗いうちから社の内外をきよめ、西側車庫におさめられた一八台のバキューム車はピカピカ光るばかりで、七〇人従業員もキビキビしていました。チリ一つない中庭に祭壇を設け、祝詞を奏し、おはらいをし、玉串を奉って市民奉仕への精進を

誓い、事故のないことを祈る。優良従業員として、永年勤続者三〇人と永年無事故運転者一七人を片岡社長から表彰、とくにすぐれた作業員和塚嘉一郎、運転者藤林俊夫両氏に鍵田市長から感謝状を贈りました。

同社は、市の屎尿処理業務の合理化と市民奉仕への徹底を期して生まれ、さらに今年四月から同社の体質改善をはかって市の全額出資に切替え、全国ではじめて全市の業務を一本化したものです。

年末小包の臨時扱い所

年末の小包のみで、忙殺される奈良郵便局では、本局のほか十二月一日から奈良市西木辻町九八の循環道路沿いの安田精密工業所跡に小包専門の臨時取扱所を開設します。

席上、社長片岡安太郎氏はあいさつの中で「公社の体質改善以後職員の出動率もよくなり、本日も皆出席だ。社の内外も格段ときれいになり、車の整備も行届くようになった。汲み取り業務の苦情も目立って少なく、一同市民サービスに張り切っている」と述べ、鍵田市長も「数多くの式典に出席したが、午前七時という早朝の式典は初めてだ。諸君の苦勞も大へんと思う。人のいやがる仕事に打込む人には神様の加護があるものだ。仕事に誇りをもって、市民サービスに努めてほしい」と励まし、全員高らかに万歳を三唱して元気にバキューム車で市内へ飛び出しました。写真には公社六周年記念式

新町名生れる

富雄地区の中町、三碓町の一部を従来の町から独立させ、十二月一日から新しい町名で呼ぶことになりました。新町名は「千代ヶ丘（ちよがけか）二丁目」と「千代ヶ丘三丁目」で、居住世帯は約二五〇。現在の和町三丁目、四丁目の向い、阪奈道路南側の地区で、位置と区域は図の通りです。

これとともに、ややこしかった番地もわかりやすくつけかえられ、市役所にあるすべての台

変る印鑑の登録・証明

12月から 事務の能率化へ

きたる十二月一日から、印鑑の登録・証明制度が改正されます。

最近、急激に変動する社会、経済活動や行政区域の拡大などで、印鑑証明の需要が非常に増加しましたので、係員が申請者本人を識別したり、登録印鑑を照合したりするに困難となり事務渋滞を招く原因となつてい

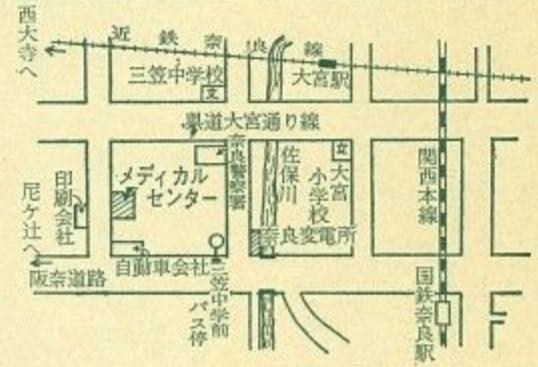
ます。そこで住民の利益保護を強化するとともに、印鑑証明書の作成や交付を早くして窓口の混雑を防ぐのを目的として、印鑑登録・証明事務の近代化をはかることになりました。主な改正点は次の通りです。

- ①一定期間内に印鑑登録票に登録替えてもらいます。
- ②複写方式による証明書(登録票原本)を交付します。
- ③印影の大きさに制限ができ、最大一辺20ミリメートル、最小同6ミリメートルとなります。
- ④印鑑の登録と廃止届出における本人照会制度が改善されます。

なお、くわしいことは「市民だより」十二月一日号と市民課

メデイカルセンターが尼ヶ辻へ移転

市内紀寺町にあった奈良メデイカルセンター(市医師会臨床検査センター、市医師会センター、市医師会付属診療所)の新舎屋が尼ヶ辻一丁目目完成したので近く移転、十一月二十四日から業務を始めます。新築のセンターは敷地一〇八〇平方メートル、鉄筋コンクリート二階建て(延べ九三三平方メートル)で開業医段階でチェックできない病気の精密検査やことさら大病院へ行かなくても検査できる病気の診療(テレビによるX線透視、最新検査器具による精密検査)のほか結核の巡回検査、成人・老人病の検診などに当たっています。



この「日曜診療」も行なっていますが、これは一日早く二十三日(日)から新舎屋で業務を始めます。

これは日曜日でない診療を受けられない人や急患のためのもので、内科・小児科が中心となり、午後二時から同八時まで診察し、往診も行ないます。電話は〇五二三三五番です。なお西部地区の人のためには西消防署内の日曜診療があります。

あなたは老齢年金がもらえますか?

国民年金制度は昭和三十六年四月から発足、四十六年四月には満一〇年を迎え、年金の支払が始まります。六五歳のその

日からは年額六万円の老齢年金がもらえるのですが、それには一〇年以上引きつづき保険料を納めていなければなりません。明

相談は一一一件

合同行政相談所

奈良行政監察局では奈良市と共催で去る十月十五日午前十時から市庁別館で合同行政相談をおこないました。この日の「一日相談所長」は法華寺の久我高照門跡。「私は行政のことは何も知りませんが、皆さんの悩みについて親切に相談に応じてあげてほしい」と久我門跡のあいさつがあった。同監察局、県市



国民年金制度は昭和三十六年四月から発足、四十六年四月には満一〇年を迎え、年金の支払が始まります。六五歳のその日からは年額六万円の老齢年金がもらえるのですが、それには一〇年以上引きつづき保険料を納めていなければなりません。明

治三十九年四月一日直後生れの人(今年六三歳)が、その資格ギリギリの線で、もし途中で保険料を滞納したり、低所得で納入免除になったままだったりしたら、六五歳になってももらえなかったり、少額しか支給されなかつたりします。これらの人は、いま一度年金手帳をたしかめ、万一未納分があれば今のうちに納めてください。

ちなみに、一〇年間の保険料は計二万五八〇〇円で、年金は六万円一生支給となつています。将来は物価の変動につれて年金額も改正されます。

つぎに、高齢者の任意加入は昭和三十六年三月三十一日に締切られたままになっていました。が、こんど国民年金法が改正さ

れることになっており、そうならと明治三十九年四月二日から同四十四年四月一日までの生れで、年金未加入の人に任意加入の道が開かれます。その条件は

いま捨てたタバコの温度が七〇〇度

晩秋のもみじが燃えるころになると火災がふえます。この二十六日から十二月二日まで秋季全国火災予防運動が展開されます。市消防本部では「いま捨てたタバコの温度が七〇〇度」を統一標語に

るでの消火、避難訓練の指導。④防火管理者を中心とする避難訓練。⑤消防設備の点検と取扱い指導。

①たばこの投げ捨てと寝たばこの防止。②暖房器具の点検と正しい使い方。③多数が出入りするところなど一五機関の相談員二七人がつぎつぎに訪れる市民の苦情や行政上の問題について相談に乗りました。

を重点目標に、つぎのような実施事項をきめて、消防器のいらい

素人お笑い演芸

「老春の家」で大会

奈良市老人福祉センターとして、市内法蓮町鴻の池に昨年十二月開館した「老春の家」は、この十二月ちようど一周年を迎えるので、その記念事業として年忘れ素人お笑い演芸大会を開くことになりました。市内在住六〇歳以上の男女の方から、われこそは、と思う隠し芸の名人を集めて、師走の一日を大いに若やいでもらおうというもくろみです。

奈良市老人福祉センターとして、市内法蓮町鴻の池に昨年十二月開館した「老春の家」は、この十二月ちようど一周年を迎えるので、その記念事業として年忘れ素人お笑い演芸大会を開くことになりました。市内在住六〇歳以上の男女の方から、われこそは、と思う隠し芸の名人を集めて、師走の一日を大いに若やいでもらおうというもくろみです。

善意・善意

満中陰志に三万円

奈良市帝塚山町一丁目、元自治会長江口健一氏は、去る十月亡くなった妻よしのさんの満中陰志として十一月七日、三万円を市善意銀行へ預託された。

和楽園へ三万円

奈良市法蓮一条町に独り住みの吉川徳次郎さんが死去されたその葬儀いっさいを同町内で世話し、費用の残り三万円を十月三日社会福祉法人和楽園へ。

バザーの純益金を預託

奈良工業専門学校(郡山)の機械工

の小学校を対象に器具の取扱い訓練をする。

路地などの火災防犯訓練。火災危険度の高い密集地や路地などで訓練し、消防水利の再確認と地域住民の防火心を高揚

きたる十二月一日から市役所西部出張所が開設されます。場所は近鉄学園前駅のショッピングセンター内の市連絡所(約五〇平方メートル)を広げて約二五〇平方メートルにし、職員も所長以下二十数人になります。夜間も宿直員を置いて市民の便宜をはかることになってい

管轄区域は現在の学園、富雄、あやめ池三連絡所管内で、一部地域を除く戸籍事務のほか住民、印鑑などの窓口事務、その他の取次ぎ事務を行ないま

【うた】民謡、歌謡曲、詩吟、謡曲
【おどり】民謡、日本舞踊、詩舞、剣舞
【その他】浪曲、漫才、漫談

【その他】浪曲、漫才、漫談

市西部出張所ひらく

12月から学園前で

きたる十二月一日から市役所西部出張所が開設されます。場所は近鉄学園前駅のショッピングセンター内の市連絡所(約五〇平方メートル)を広げて約二五〇平方メートルにし、職員も所長以下二十数人になります。夜間も宿直員を置いて市民の便宜をはかることになってい

管轄区域は現在の学園、富雄、あやめ池三連絡所管内で、一部地域を除く戸籍事務のほか住民、印鑑などの窓口事務、そ

の他の取次ぎ事務を行ないま